

天王寺区将来ビジョン ～ “住んでよかった” と思える天王寺区をめざして～ 【概要版】

《区将来ビジョンは、2022年度から2026年度までの5年間を見据えて、区がめざす将来像を設定しています》

天王寺区は、次に掲げる“5つの柱”を将来像としてめざし、実現に向けて取り組みます

「みんなの『思い』が区政に反映されているまち」

区民の皆さんのご意見をしっかりお聴きし、それをしっかりと区政に反映させます

「子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまち」

子どもが安心して生まれ、勉強やスポーツ、文化活動などに打ち込めるよう、子育て支援、教育環境の充実に取り組みます

「だれもが安全で安心していきいきと暮らし続けられるまち」

住み慣れた地域でいつまでも健康で安心して暮らせる福祉の地域づくり、安全の確保、地域の力を結集した防災力の向上に取り組みます

「歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち」

地域団体や企業等と積極的に連携を図りながら天王寺区の魅力発信に取り組みます

「つながり合い・支え合い・助け合うまち」

地域課題の解決やいざという時に助け合える関係づくりのため、地域活動協議会や身近なコミュニティを支援します



「みんなの『思い』が区政に反映されているまち」

1 『PD “L” CA サイクル』による事業の改善・見直しプロセスの強化

○めざす状態

区役所が、区民の意見やニーズを的確に把握することにより、区の特性や地域の実情に応じた施策・事業を展開できている状態

○施策展開の方向性

幅広く区民の意見やニーズを把握し、区政へ反映します
区政への反映状況は SNS など多様な媒体を使い情報発信を徹底します

2 区民に身近な総合行政拠点としての区役所づくり

○めざす状態

区役所が、区民から寄せられる様々な相談や意見を総合的に受け付け、適切に対応するなど、区における市政の総合窓口としての役割を果たしている状態

○施策展開の方向性

身近な総合行政拠点としての役割を果たします
職員一人ひとりが区民サービス向上をめざします

「子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまち」

3 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり

○めざす状態

- ・誰一人取り残されることなく、子どもの健やかな成長に必要なサポートが提供されるとともに、社会で生きていく力を身につけるための学びの機会が提供されている状態

○施策展開の方向性

- 子育て相談の充実を図ります
- 未来を切り拓く学力の向上を支えます
- 子どもの頃から様々な経験を積む取組を実施します

「だれもが安全で安心していきいきと暮らし続けられるまち」

4 気にかける・つながる・支えあう地域福祉

○めざす状態

- ・支援を要する人が孤立せずに、適切な支援につながる状態
- ・健康保持増進に取り組む区民が増えている状態

○施策展開の方向性

- 地域との連携のもと支援を要する人の見守りを進めます
- いつまでも“元気”をめざし、健康体操の普及などを進めます
- 地域包括ケアシステムの構築を進めます

5 地域の力を結集した「防災力」向上の取組

○めざす状態

- 区民が被災しても安心して自宅または避難所で生活できる状態

○施策展開の方向性

- 新たな地域資源を防災力向上につなげます
- マンションの防災力向上に力を入れて取り組みます
- 住民相互の助け合いの取組を積極的に支援します

6 だれもが安全で安心して暮らせるまちづくり

○めざす状態

- ・区民が安全で安心して暮らせる状態
- ・区内の鉄道駅周辺の放置自転車が減少し、道路を安全に安心して通行することができる状態

○施策展開の方向性

- 区民の安全を守ります
- 自転車マナー向上の取組を強化します
- 放置自転車の削減を図ります

「歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち」

7 歴史的・文化的資産を活かした積極的な魅力発信による地域の活性化の推進

○めざす状態

- 区の歴史的・文化的資産を活かして、多くの人が集いにぎわうまちとなるよう、魅力発信・観光振興が十分にできている状態

○施策展開の方向性

- 地域の主体的な取組と連携し天王寺区の魅力を発信します
- 学校園が多く所在する区の“強み”を活かしてにぎわいにつなげます

「つながり合い、支え合い、助け合うまち」

8 大きな公共を担う活力ある地域社会づくり

○めざす状態

- 身近な地域の中で、「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」を実感できる状態

○施策展開の方向性

- 身近なコミュニティづくりを支援します
- 地域活動を支える新たな資源の確保に努めます